# 1. サウンディング型市場調査の概要

## サウンディング型市場調査とは

サウンディング型市場調査とは、市有地などの有効活用に向けた検討にあたって、 活用方法について民間事業者から広く意見、提案を求め、「対話」を通じて市場性 等を把握する調査です。

### PPP(公民連携)フロー

#### ■■■これまで■■■

検討 開始 活用案 作成

公募要領 作成 事業者 公募実施

#### - <デメリット>

- ○全てを市役所内部で検討
- ○偏った民間事業者との対話による調査
- 〇アイディア不足
- 〇市場と乖離した公募条件の設定



民間事業者の 参入意欲低下

### ■■■ サウンディング型市場調査の場合■■■

検討 開始

活用案 作成

公募要領 作成 事業者 公募実施

民間事業者との対話

※公平性・透明性を確保したうえでの対話実施

#### - <メリット>

- 〇市場性の把握(参入意向の把握等)
- ○公募による民間事業者との対話での調査
- ○活用アイディアの収集
- ○参入しやすい公募条件の設定



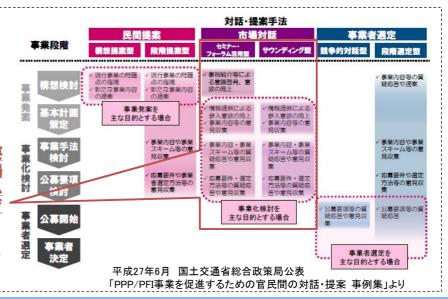
民間事業者の 参入意欲向上

#### 「参考資料]

国土交通省発表の 「PPP/PFI事業を促進するための 官民間の対話・提案事例集」 において、以下の通り掲載。

事業発案段階において基本計画を 策定する場合や、事業化検討段階 において事業手法を検討し公募要 項を検討することを目的とする場 合には、「セミナー・フォーラム 活用型」または「サウンディング 型」が適している。

事業化検討の際の一般的な手法に なりつつある。



# 2. サウンディングの流れ

### サウンディングの実施について公表

実施要領公表 対話項目提示



民間事業者への説明会開催(必要に応じて省略可)



申し込みの受付(企画提案書の提出等)

事業者公募



サウンディングの実施 (民間事業者との対話)



※必要に応じて追加対話やアンケートを実施



実施結果の公表



## ここがPoint!

- ▶ 対話時間は、1グループ30分~60分程度
- ▶ 対話はアイディア及びノウハウの保護のため個別に非公開で実施
- 参加事業者の名称は非公表
- 対話に要する費用は、事業者負担
- ▶ 対話への参加実績は、公募時に優位性を持つものではない
- ▶ 対話参加への対価、結果に対する報酬等の提供なし
- ▶ アイディア及びノウハウ保護に配慮した上で概要を公表